

男女共同参画から SOGI の多様性にむかって

——困難を抱える研究者への支援のあり方とその課題を考える

講演者：土肥いつき（京都府立高校教員・GID 学会理事）

コメンテーター：佐藤 岳詩（専修大学）

司会：佐藤 静（大阪樟蔭女子大学）

日本哲学会において、男女共同参画に関するワークショップはこれまで以下のテーマで5回開催されてきた。

- ・2013 年度大会「哲学とミソジニー」（於：お茶の水女子大学）
- ・2015 年度大会「gender equality(男女共同参画)の理念と現状」（於：上智大学）
- ・2017 年度大会「どう変わる！日本哲学会——ジェンダー平等推進と Good Practice Scheme」（於：一橋大学）
- ・2019 年度大会「取組への考え方とグッドプラクティス」（於：東京都立大学）
- ・2020 年度大会「学術における男女共同参画の現状と課題」（於：岡山大学・オンライン開催）

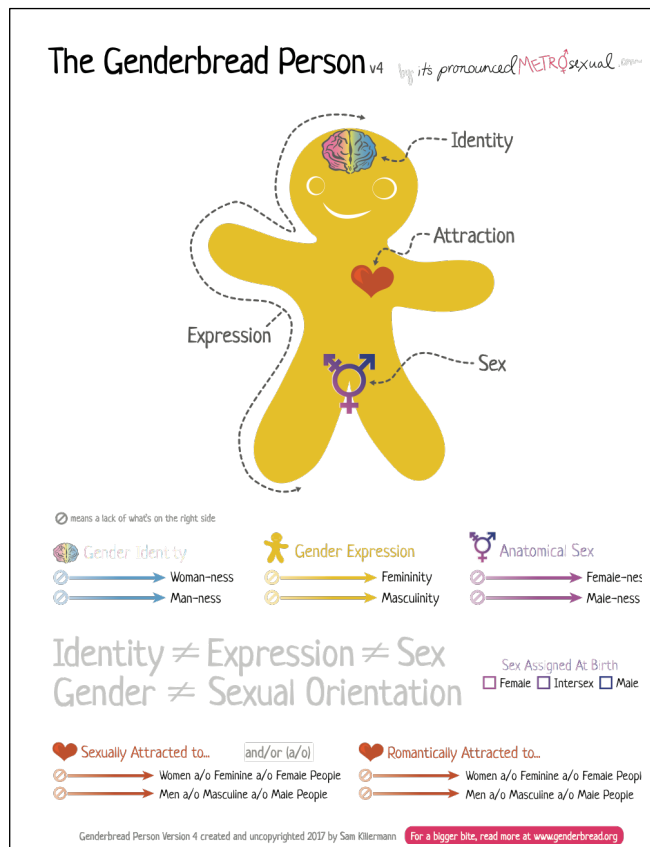
これまでの男女共同参画ワーキンググループの活動は、主として研究活動におけるジェンダー平等推進のための理念および制度を検討することにあつた。この「男女共同参画」とは gender equality の日本語訳として用いられてきた行政用語である。日本の哲学界においては、他分野に比べて女性研究者の比率が極端に低い。それゆえ研究におけるジェンダー平等を推進するために、国内の他学会での取り組みを参考にしたり、内閣府等の行政関係者や海外の研究者を招いて講演を行ったりしてこの理念の理解および支援方策について検討が重ねられてきた。

その結果の一つが、2021 年度大会総会で採択された「日本哲学会ハラスメント防止ガイドライン」（2021 年 5 月 15 日施行）である。そして、研究不正およびハラスメントの対応をする研究倫理窓口が本学会内に設置された。その冒頭に記されているガイドラインの冒頭にある目的には以下のように記されている。

日本哲学会は、本学会に関わるすべての人の基本的人権及び尊厳を守ることを第一義とし、哲学研究の発展をはかり、哲学研究者どうしの開かれた交流を深めるとの目的を実現するため、セクシュアル・ハラスメント、アカデミック・ハラスメント、パワー・ハラスメント等、一切のハラスメントを容認しない。

これを受け、2022 年度日本哲学会学会大会の男女共同参画ワークショップにおいては、「本学会に関わるすべての人」の「基本的人権」や「尊厳」について、男女共同参画という gender equality の理念をさらに掘り下げ、SOGI (Sexual Orientation and Gender Identity) の多様性への理解を深めることを通じて差別やハラスメント等の人権侵害について考える場を設けることとする。

周知のように、差別やハラスメントをしてしまう側には、悪意等の明確な意図がない場合も多い。そうした場合は、何が差別やハラスメントになるのか、その基本的知識や理解の欠如が差別やハラスメントを生じさせてしまうこともある。



上記の図 Genderbread Person Ver.4 (2017) のように、人間のジェンダーやセクシュアリティは多様であり、人間の性はそもそも女・男の二つには分けられないものである。

そこで、本ワークショップではこうした SOGI の多様性について理解するために、人権教育の専門家であり社会学の分野でジェンダー／セクシュアリティ研究者としても活躍されている土肥いつきさんを講師に招いて講演をしていただく。そして、エンハンスメント研究における性別についての論稿を著された佐藤岳詩さんに哲学研究者の立場からコメントをお願いし、講演やコメントを手がかりに参加者とともに議論を深めていきたい。

【参考文献一覧】

- 石田 仁編 (2013) 『性同一性障害：ジェンダー・医療・特例法』お茶の水書房。
- 佐藤 岳詩 (2021) 『心からだの倫理学：エンハンスメントから考える』（ちくまプリマー新書）筑摩書房。
- 土肥いつき (2015) 「トランスジェンダー生徒の学校経験：学校の中の性別分化とジェンダー」葛藤 日本教育社会学会編『教育社会学研究』第 97 巻、47-66 頁。
- (2018) 「セクシュアルマイノリティであることと教職員であることを切り離さないこと：stn21 の過去・現在・未来」日本性教育協会編『現代性教育研究ジャーナル』第 84 号、1-5 号。
- (2019) 「トランスジェンダーによる性別変更をめぐる日常実践：あるトランス女性の学校経験の語りを通して」日本社会学会編『社会学評論』第 70 巻第 2 号、109-127 頁。
- 「なくそう！SOGI ハラ」実行委員会編 (2019) 『はじめよう！SOGI ハラのない学校・職場づくり：性の多様性に関するいじめ・ハラスメントをなくすために』大月書店。